

～研修医日記～

Vol.1 『集中 !?』

—大御所研修医編—

～2019年4月〇日～

大御所研修医:「初期研修が始まって2週間かあ～～！今は外科のローテやけど、一応希望する科の一つやから、ちょっと気合入れてみよっかなあ～。
そういや今日はラパ胆(腹腔鏡下胆嚢摘出術)やったな。楽勝やで～。すぐに終わりそうやし、定時に昼メシ食べれそうや～。でもよう考えたら、昨日合コンやったから手術の予習してなかったなあ……。まあ、どうにかなるっしょ～～！！」

(この日の手術は、新米外科部長、赤パン専修医^(註1)、大御所研修医の3人で行われた)

～手術中～

赤パン専修医:「部長！今日は胆嚢の手術ですね、予定通りここの漿膜から切り始めます！」

新米外科部長:「よし、そうしよか。けどちょっと待て。研修医！今日印にしてるその肝臓の溝はなんて言うんや？」

大御所研修医:「……………」

(……ピ、ピエール……瀧？、いや違う💧……)

正解はルビエール溝

新米外科部長:「……………」

(んっ？ 聞こえてなかったか？……)

～15分後～

赤パン専修医:「部長、胆嚢管が見えてきました。とすると胆嚢動脈はこの辺りにありそうですね。」

新米外科部長:「そうやな。……研修医！胆嚢動脈はどこから分岐してんの？」

大御所研修医:「……………」

(え——っ💧、どこからやったっけ？💧……門脈やったっけ？💧💧……)

正解は右肝動脈

新米外科部長:「……………」

(いまのは流石に聞こえてるはずやぞ……)

～さらに 15 分後～

新米外科部長:「おい研修医！胆嚢管を分岐する、あのまっすぐ走る管の名前はなんや？」
(なんぼなんでもこれは分かるやろう……)

大御所研修医:「……………」

(えーっ、ヤバい、全然わからん……どうしよう～～！！
！！！！) 正解は総胆管

新米外科部長:「……なんや、わからんから黙っとったんか？※ ちゃんと予習して……」

大御所研修医:「 部長！！、手術に集中しましょう！！！！！！ 」

一同:……………啞然！！！！

新米外科部長:「……………」

(コ、コ、コイツ～～～～！！※※※)

大御所研修医:(フッフッフ……しめしめ、何とか逃げ切れた～！！

これ、使えるなあ～！みんなに教えてやろ～～っと！！)

【変集者後記】

入職後、わずか 2 週間目の出来事である。「…よくぞまあこんな瞬時に、都合のいい言葉を思い付いて、しかも発言までするもんなんやと、こいつ将来大物になるか道を踏み外すかのどっちかやろうと…！」その場の誰もがそう考え、呆気に取られた瞬間であった。

大御所研修医はその後外科のローテーターに、「手術中に質問されてわからん時は、『手術に集中しましょう！！』って言えば逃切れるで～～」と吹聴して回っているらしいが、その後の外科ローテーター研修医でそんな不届き者は現れていないらしい。

注 1: 赤パン専修医とは、ほぼ毎日赤パンを履いているが、術衣のズボンを今時の若者風にルーズに履いているため、身体を屈曲するたびに赤パンがアピールをするかのように露出され、嫌でも周りの目に入ってしまいうシステムを備えた専修医のことである。

